



くすの木

志和池小学校便り1・2月合併号 2月5日 文責 校長

【志和池小HP】 <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1312/htdocs/>

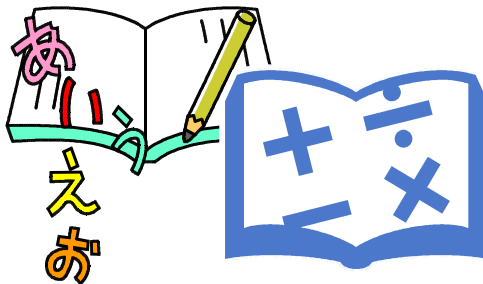
124年ぶりに節分、立春が1日早くなり、暦の上では春ですが、朝夕はまだまだ寒い日が続いています。3学期が始まっていきなりの臨時休校、市内の感染者数も多くなったということで、緊張感が高まりました。今週あたりから都城市の感染者数も少なくなってきたようですが、まだまだ油断できる状況ではないと思います。

今後のことにつきましては、国が設定しています「地域の感染レベル」や県独自の緊急事態宣言の動向により、都城市教育委員会からの通知を受けて、保護者の皆様にお知らせしていきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1月22日に始業式ができなかった分、代表児童による作文発表だけは放送で行いました。2年生と6年生が3学期の目標を発表してくれました。以下に紹介します。

ぼくががんばりたいことは三つあります。一つ目は字がうまくなりたいことです。字がへたといわれるからです。しゅくだいにかん字ノートがあり、まい日たくさん字を書いています。でもぼくは早くしゅくだいをおわらせてたくて字がすぐへたになってしまいます。三学きからは字をていねいに書いて、うまくなりたいです。二つ目は、トイレのスリッパをならべることです。これまではスリッパがちらかっているのを見かけたとき、たまにしかならべませんでした。三学きはいつもきちんとならべたいです。クラスの中にいつもスリッパをきれいにならべる友だちがいます。その友だちをお手本にしたいです。三つ目はかけ算をがんばりたいです。クラスの中にはすらすらいえる人が多いけど、ぼくはあまりパットはいえません。三年生ではひっ算も出てくるので、三学きのあいだにしっかりれんしゅうしておぼえたいです。この三つのことをしっかりがんばります。

2年



二学期は、運動会や修学旅行などでたくさん大切なことを学んだ。六年生は今年の春で中学生になる。私は残りの小学校生活を悔いなく終えるために、学習面と生活面で、それぞれ目標を立てた。

学習面では、積極的に手を挙げて発表することだ。校内放送の読み聞かせで、「教室は間違えるところだ」という言葉を聞いた。その言葉に励まされ、まちがえてもいいから、自分の考えを発表しようと思うようになった。

次に、生活面の目標は、自分の役割に責任をもつことだ。私は修学旅行で生活班の班長になった。その時に班長としての役目を果たせなかったなと思うことがあった。また、委員会活動でも時間におくれて、他の人に迷惑をかけてしまったことがあった。だから、自分の役割に責任をもってしっかりと果たせるようになりたい。

また、私には卒業するまでに必ずできるようになりたいことがある。それは、「一人で行動できるようになる」ことだ。これは、二学期の始業式で校長先生がおっしゃったことだ。「一人で行動できるようになってください。」この言葉を聞いて思わずドキッとした。思い返してみると、今までトイレに行く時に友達と一緒にいることが多かった。一緒に行こうと友達に言われてトイレにいったことも何度もあった。今は大人になるための大切なことを学ぶ時間だ。自分の判断で行動できるように、意識して行動していきたい。中学生になるには、まだまだ越えないといけない壁はたくさんある。小さなことでも一つ一つ「できる」を増やしていき、自分の力を高めていきたい。そして小学校でやるべきことをしっかりと終え、卒業式の日、「がんばった六年間だった。中学校でも限界を決めずに精一杯がんばろう」と思えるようになりたい。

6年